夢大きく　思いゆたかに　考えふかく

あかまつ

大仙市立太田南小学校
コラボ・スクール通信
第１号
2013.4.4

コラボ・スクールは、「連携・協働」を進める学校を意味した、本校の造語です。

新年度がスタート！　初心を忘れずに！

歓迎の言葉を述べる煤賀●●さん

本日は、新任式・始業式を行い、子どもたちは大きな期待を胸に新しい学年に進級しました。今年度は、１３９人（新１年生含む）の子どもたちと１５人の教職員でスタートします。始業式では、新５年生の伊藤●●さんが「私は高学年になったので、いつもその意識をしっかり持って、低・中学年のお手本になるようにしたい」と堂々と抱負を述べてくれました。

本校は、今年度も「連携・協働」をキーワードに、地域社会に開かれた「コラボ・スクール」づくりを進め、大きな夢や挑戦心を持つ志の高い子どもたちを育てていく覚悟です。

私は、本日の始業式で、子どもたちに次の３つのお願いをしました。

１　「あいさつ＋１」をがんばる！
２　「夢・挑戦心」をもち、それを声に出す！
３　時計を見て、「自分で考えて、判断して、行動する！」

一つ目の「『あいさつ＋１（プラスワン）』をがんばる！」は、「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつに、もう一言付け加えるということです。たとえば「おはようございます。」と言った後、「今日は、暑いね」とか「髪型決まっているね」といったプラスワンのもう一言を付け加えてもらいます。このプラスワンの一言が有るか無いかで、子どもたちの「コミュニケーション能力」に大きな差が出ます。保護者の皆様にも、あいさつした後に「今日も元気だね。」とか「昨日の試合はがんばったね。」といったプラスワンの言葉かけをお願いいたします。そのことが、子どもたちの「人と関わる力（人間関係力）」の育成に直結するのです。

二つ目のお願いは、「『夢や挑戦心』を持ち、それを声に出す！」ということです。本校には、言葉は少ないけれどよい考えを持っている子がたくさんいます。そこで、今年度はそのことをもう一歩進め、夢や挑戦心と言った「自分の思い」を、ただ心に思っているだけではなく、声に出してはっきり述べるといいうことをがんばらせます。煎じ詰めれば「有言実行」を行わせるということです。

三つ目のお願いは、「時計を見て、『自分で考えて、判断して、行動する！』」です。本校では、今年度から勉強時間や休み時間の始まりや終わりのチャイムを一部止めて、「ノーチャイム制」を実施します。チャイムがならないので、子どもたちは時計を見て判断をしなければいけません。（そのため、各教室・特別教室等には、新しい電波時計を設置しました。）私は、ノーチャイム制を皮切りに、子どもたちに「自ら考えて、判断し、行動する力」を身に付けさせたいと思っています。なぜなら、そのことは、社会に出たときに必ず求められる能力だからです。

子どもたちには、進級した清々しい気持ち、つまり初心を忘れずに、この３つの約束をがんばってほしいと願っています。

私たちは、太田南小学校を「日本一のコラボ・スクール」にすることを目指し、努力を重ねて参ります。保護者の皆様、今年度もご協力をよろしくお願いいたします。

平成25年度太田南小学校のスタッフ

・校　長	小笠原　重　夫（大仙市）	・４年学級担任	藤　田　桐　子（大仙市）
・教　頭	柴　田　　仁（横手市）	・５年学級担任	佐々木　潤　一（大仙市）
・事　務	今　野　美由紀（大仙市）	・６年学級担任	大　河　　悟（美郷町）
・養護教諭	中　嶋　佳　子（大仙市）	・理科専科	加　藤　康　二（大仙市）
・教務主任	草　薙　友　子（大仙市）	※加藤先生は、東小、北小も兼任します。	
・１年学級担任	坂　本　由紀子（大仙市）	・学校生活支援員	佐々木　千　秋（仙北市）
・２年学級担任	津　谷　朋　美（大仙市）	・用務員	倉　田　洋　一（大仙市）
・３年学級担任	亀　谷　一　紀（大仙市）	・校務員	伊　藤　葉　子（大仙市）

〈転入職員（４名）〉
・柴田　仁教頭先生（横手市立旭小学校から）
・藤田　桐子先生（高梨小学校から）
・佐々木　潤一先生（大川西根小学校から）
・亀谷　一紀先生（美郷町立金沢小学校から）